



八和田小だより

【学校教育目標】 『**さ**しい子・**か**るまで学ぶ子・**く**ましい子』

《「輝く笑顔！歴史に残る運動会」となるために》

10月4日（火）お話朝会で校長が話した内容を掲載します。

どの学年も運動会で競技する内容・演技する内容が決まり、少しずつ練習が始まると思います。すばらしい競技や演技にするためには、練習が必要です。競技や演技の練習には、3つ大切なことがあります。

1つ目は、一人一人が動きをしっかりと覚え、曲に合わせて動けることです。

2つ目は、周りの人と動きに合わせ、グラウンドでの自分の位置を確認して、全体が一つになるようにそろえることです。

3つ目は、できるようになった演技や技がもっときれいに、もっと力強く、もっとそろえて、など完成度を上げていくことです。

学年ごとに演技の内容は違いますが、練習の進め方は同じです。

覚えたら終わりではなく、よい演技にするためには、みんなの心を一つにして、最後まで作り上げていく気持ちが大切です。

練習の時間は限られていますので、一回一回の練習を大事にし、みんなの力を合わせて、素晴らしい演技を作り上げてください。

続いてお願いがあります。運動会は、5・6年生の働きがなければ運動会を行うことはできません。

5・6年生には役割があり、その役割を果たして立派に運動会をやり遂げてほしいです。

やり遂げることで、5・6年生一人一人の力が伸び、心も体も大きく成長します。具体的な役割は、運動会の係で役割を果たすこと。

そして、5・6年生のみなさんが、それぞれの役割を果たそうと努力する姿です。これは、1年生から4年生までのお手本になることです。5・6年生のみなさん、よろしくお願いします。

最後に、1年生から4年生のみなさんにもお願いがあります。

1年生から4年生のみなさんも役割があります。

みんなでよい運動会にするために、自分にできることが2つあります。

1つ目は、一人一人が自分の競技や演技に一生懸命取り組むことが大事です。

2つ目は、友達や他の学年の人たちの頑張りを見付けて応援することです。

運動会は、誰かが頑張れば成功するというものではありません。一人一人の頑張りが集まって初めて大成功と言えるのです。

今年も、みんなの一生懸命を集めて素晴らしい運動会にしましょう。

《学校まで古紙等を運んでいただき、ありがとうございました》

予定をしていた資源回収は感染症拡大の不安から、中止とさせていただきます。しかし、7月ごろに資源回収のお知らせをしてから、各ご家庭で古紙やアルミ缶などをためてくださっていました。その方々に御礼を申し上げます。ありがとうございました。

アルミ缶や古紙（段ボール、古新聞）は随時持ってきていただければありがたいです。換金したお金は、八和田小学校150周年記念に利用させていただきます。

《心を一つに！運動会・結団式について》

運動会に向けて、結団式を行いました。6年生の応援団長を中心に練習を重ねてきました。当日は、天気が雨になったため、おおくす室からリモートで行い、赤組、白組それぞれの結束を固めました。

しかし、まだまだ応援団員も不慣れなところがあります。これから本格的な応援の練習や運動会全体に関わる練習をしていく中で、リーダーシップが身に付いていくことを期待しています。

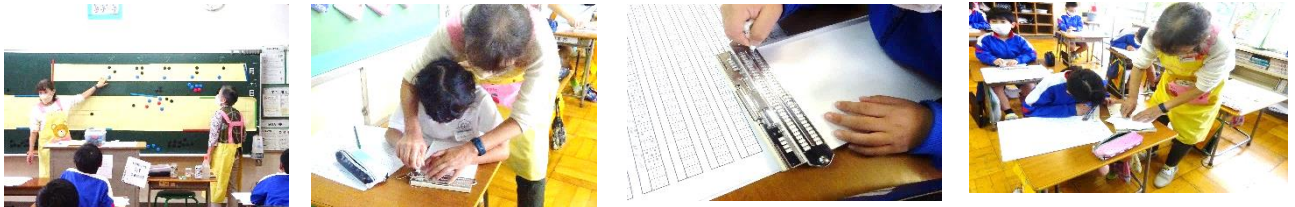
子供たちのかけ声が響き、運動会ムードが一気に加速しそうです。



《4年生は、総合的な学習の時間で福祉について学習しています》

八和田小学校では、小川町社会福祉協議会をはじめ、多くの皆様に協力していただき、4年生が総合的な学習の時間の中で福祉体験学習を行っています。今回は点字体験を行い、子供たちは熱心に取り組んでいました。今後、様々な体験を行うことで福祉に関する理解と関心を深めていけることを願っています。

そして、子供たちは将来、様々な立場の人と互いに理解し合い、協力しながら生きていきます。この福祉体験学習を通して、子供たちに実践力が育ってくれることを期待しています。



《3年生が消防署見学に行きました》

10月5日に社会科の学習で「小川消防署」を見学しました。消防署にはたくさんの車両があり、それぞれの役割を丁寧に教えていただきました。

子供たちは、消防士の方からのお話を聞き逃さないようにメモする姿が素晴らしかったです。

実際にはしご車のはしごが伸びている様子や防火服を実際に着るなど、なかなかできない体験がたくさんできました。

そして、コロナ禍の中に見学をさせていただいた小川消防署の皆様、ありがとうございました。

(写真は、当日の様子です)

